

明峰中学校と小瀬高校は連携型中高一貫教育に取り組んでいます。異年齢集団の交流を通して、豊かな感性を培い、共に磨き合い心豊かでたくましい生徒、将来にわたって地域に貢献できる有為な人材の育成に努めています。これまでの連携活動について紹介します。

●ふれあい花壇:交流苗植え(6月26日)

小瀬高と明峰中の生徒たちが、ふれあい花壇にサルビア苗植えを行いました。ふれあい花壇は異年齢集団の交流を通して、心豊かで思いやりのある生徒の育成を目的として作られた花壇です。交流苗植えを始めて14になります。小瀬高JRC部が中心となって、開



開会の様子



サルビアの苗植えの様子

会のあいさつや苗植えの方法について説明をし、中学生をサポート、リードしながら苗植えをしました。リードする小瀬高生の姿はとても頼もしく見えました。今後も、小瀬高校は明峰中との連携事業の充実を図り、地域と共に歩んでいきます。

～西田さん(明峰中)の言葉～

明峰中学校と小瀬高校の生徒たちで、協力しながら一生懸命サルビア苗をふれあい花壇に植えました。途中で雨が降ってきましたが、みんなで力を合わせて早く作業を終えることができました。

～野上さん(小瀬高、大宮中出身)の言葉～

今回の取り組みは、JRCの部長として最後の活動になります。明峰中生が私の説明を聞き、適切に取り組むのを見て充実感を覚えると共に、言葉で丁寧に伝えることの大切さを学びました。この経験を今後の生活に生かしたいと思います。

●中学生体験入学(8月7日)

中学3年生のための体験入学を小瀬高で実施しました。56名の中学生が参加しました。オリエンテーションでは、学校概要と部活動説明を小瀬高生徒会と部活動代表生徒が説明しました。その後、7つのグループに分かれて小瀬高教員による体験授業を受けました。部活動体験では、小瀬高生たちが中学生をしっかりサポートしながら教える、頼もしい姿が見られました。



授業体験(福祉)から



部活動体験(弓道)から

～石井さん(明峰中)の言葉～

「農業・牧畜がもたらしたもの」の社会の授業を受けました。また、野球部体験に参加しました。中学校との授業の違いや、軟式と硬式との違いを知ることができよい機会となりました。

～田澤さん(明峰中)の言葉～

「布を使って小物を作ろう」の家庭の授業を受けました。また、弓道部体験に参加しました。小瀬高校は先生と生徒の仲がよく、とても楽しい体験ができました。